

総合的には全国的に見ても健全財政を保っているのはわかつたけど、これから先、将来も本当に大丈夫なの?

このからの藤沢市のまちづくりでは、藤沢市新総合計画の目標を実現するため、数多くの事業が計画されています。これらの事業を実施していくためには多くの財源が必要となります。歳入の根幹をなす市税収入は、今後は大きな増加を見込むことが難しく、中長期的には概ね横ばい状態で推移すると予測しており、財源確保がとても大きな課題です。



●市税収入の推移



※H15年度～H22年度は決算額

※H23年度及びH24年度は当初予算額

※H25年度は藤沢市新総合計画短期財政計画見込額

歳出面でも扶助費の増大により、厳しい財政運営が中長期的に見込まれる状況にあります。このため、緊急性・重要性の高い施策を優先させるなど、事業の重点化・効率化を進める必要があります。さらに、公共施設の老朽化対策や新たな都市基盤整備等の課題事業については、長期的な視点での財政負担も考慮しつつ最も経済的・効果的な整備手法を用いるなど、厳しい財政状況に対応したしっかりとした財政運営を行っていかなければいけません。

